

## 広島県農業再生協議会公印取扱規程

平成16年 3月26日制定  
平成19年 4月10日改正  
平成20年 2月20日改正  
平成20年12月 8日改正  
平成21年 2月23日改正  
平成21年 4月14日改正  
平成21年 7月10日改正  
平成22年 4月26日改正  
平成23年 9月12日改正

### (趣旨)

第1条 広島県農業再生協議会（以下「県協議会」という。）における公印の取扱いについては、この規程の定めるところによる。

### (定義)

第2条 この規程において「公印」とは、県協議会の業務遂行上作成された文書に使用する印章で、それを押印することにより、当該文書が真正なものであることを認証することを目的とするものをいう。

### (種類)

第3条 公印の種類は、次に掲げるものとする。

職務印 会長印 「広島県農業再生協議会会長」の名称を彫刻  
出納印 会長印 「広島県農業再生協議会会長」の名称を彫刻

### (公印の形状、寸法等)

第4条 公印の名称、寸法、その字体及び材質は、会長が定める。

### (登録)

第5条 会長は、公印を新たに調製し、再製し、又は改印したときは、その印影を公印登録簿に登録しなければならない。

### (交付)

第6条 会長は、前条の規定による公印の登録を終えたときは、直ちにその公印を第8条の公印管理責任者に交付しなければならない。

### (返納)

第7条 公印が不用となり、又は破損若しくは減耗して使用ができなくなったときは、次条の公印管理責任者は、直ちに会長に返納しなければならない。

2 会長は、前項の公印の返納を受けたときは、1年間保管し、その期限が満了した後、廃棄する。

3 公印が廃棄されたときは、遅滞なく、第5条の登録を抹消するものとする。

(公印管理責任者)

第8条 公印管理責任者は、次のとおりとする。

(1) 職務印は、事務局長及び事務局次長とする。

(2) 出納印は、事務局長とする。

(管守)

第9条 前条の公印管理責任者は、公印が適切に使用されるよう管理するとともに、公印が使用されないときは、金庫その他の確実な保管設備のあるものに格納し、これに施錠の上、厳重に保管しなければならない。

2 前条の公印管理責任者は、第5条の公印登録簿を厳重に保管しなければならない。

(押印)

第10条 公印の押印は、原則として、会長又はその委任を受けた者の指示により第8条の公印管理責任者が行うものとする。

2 第8条の公印管理責任者が出張若しくは休暇その他により不在の場合は、特別の事情がある場合に限り、前項の規定にかかわらず、会長の指名する者が行うものとする。

(使用範囲)

第11条 公印は、決裁が終了した文書を施行するときに限り使用するものとする。

(雑則)

第12条 実施しようとする事業の実施要綱その他の規程、県協議会規約及びこの規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項は、幹事会の承認を得た後、会長が定める。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、平成19年4月10日から施行する。

附 則

この規程の改正は、平成20年2月20日から施行する。

附 則

この規程の改正は、平成20年12月8日から施行する。

附 則

この規程の改正は、平成21年2月23日から施行する。

附 則

この規程の改正は、平成21年4月14日から施行する。

附 則

この規程の改正は、平成21年7月10日から施行する。

附 則

この規程の改正は、平成22年4月26日から施行する。

附 則

この規程の改正は、平成23年9月12日から施行する。